

戦争法案 参考人が「違憲」

衆院憲法審査会 自公推せん含め 憲法学者3氏表明

異例
事態

6月4日の衆院憲法審査会で、「立憲主義」をテーマに招致された参考人の憲法学者3氏がそろって、集団的自衛権行使を可能にする戦争法案について「憲法に違反する」との認識を表明しました。与党も含めて合意した参考人全員が違憲の判断を示すという、異例の事態です。

集団的自衛権が許されるという点は憲法違反だ



長谷部恭男 (やすお) 参考人 (早稲田大学法学学術院教授)

海外に戦争に行くというの、憲法9条、とりわけ2項違反だ



小林節 (せつ) 参考人 (慶応義塾大学名誉教授)

(従来の政府の憲法解釈を) 踏み越えてしまったので違憲だ



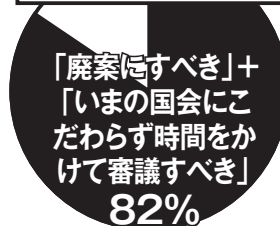
笹田栄司 (えいじ) 参考人 (早稲田大学政治経済学術院教授)

戦争法案 「今国会成立反対」の一点で共闘を 共産党・志位委員長が表明



日本共産党の志位和夫委員長は同日の記者会見で、全参考人が違憲表明したことについて「いかに、この法案が憲法違反を示している」と述べました。そして最新の世論調査(右グラフ)も示し、「戦争法案に対する立場は野党それぞれですが、『今国会での成立に反対する』という一点では全ての野党が一致すると思います。その一点で協力するのが大事だと考えます。連携が進むように力を尽くしていきたい」と表明しました。

安保法制、今国会での成立は?



テレビ朝日世論調査

安保法制、安倍政権の説明は?



共同通信世論調査

若者を戦場におくるな!! 安倍暴走ストップ 力をあわせよう

自民党が推せんした憲法学者さえ「違憲」だと述べた意味は重たいものがあります。国民が声をあげれば、政治は変えられます。安倍暴走ストップへ、みなさんと力をあわせがんばります。

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471
2015年6月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党